



## ★八王子中だより★

★学校教育目標 『 大志を抱け ひとみ輝く 八中生 』

～ 賢く 豊かに 逞しく ～

★令和7年7月1日(火) さいたま市立八王子中学校学校だより

7月号

★HP アドレス <http://hachioji-j.saitama-city.ed.jp/> (生徒の学校生活の様子等をHPにアップしています)

### 災害への取組

校 長 酒井 和浩



6月は学校総合体育大会、修学旅行、40周年記念航空写真撮影など、たくさんの行事があり、忙しい月となりました。学校総合体育大会では、団体戦で男子バレー部、卓球部が県大会出場を決めるなど、たくさんの部活で生徒の活躍を見ることができました。また、航空写真撮影では、たくさんの保護者や地域の方にも参加していただき、地域に根差し、愛されている学校であることを改めて感じました。ご協力ありがとうございました。

本校では現在、防災教育に取り組んでいます。先日、本校体育館で実施されました中央区避難所運営訓練に20名以上の生徒が参加し、運営の補助を行ったり救急講習を受けたりしました。また、地域との連携では、八王子地区の防災訓練に生徒が参加しました。今後も、8月にかやの木スクールで防災ボランティア養成講座が企画されており、9月にはさいたま市の防災訓練にも代表生徒が参加する予定です。

授業でも学習しているSDGsの取組の一つに「住み続けられるまちづくりを」という項目があり、「特に弱い立場にある人びとを守ることを特に考えて、水害などの災害によって命を失う人や被害を受ける人の数を大きく減らす(日本ユニセフ協会SDGsCLUBより抜粋)」など、災害に対する取組及び手段についても述べられています。本校では昨年度から災害が起きた時にどのように行動すべきか、また、災害に強いまちにするためどのような取組を行っているかなど、その具体例を講演会や総合的な学習の時間をはじめとした各授業で見聞を広めてきました。生徒にはこれまでの取組を活かして、地域に貢献する気持ちを持ち、災害が起きた際には地域の防災リーダーとなり、地域全体で対応できるようになってほしいと感じています。しかし、その時だけ対応するというのはとても難しいことです。普段から地域の方と連携を図ることで、いざという時に一緒に行動できるようになるのではないのでしょうか。そのためにも、普段からあいさつをしたり、学校や地域の行事に積極的に参加したりするなど、地域と生徒の結びつきを強めてほしいと思います。先述させていただきました40周年記念航空写真も、そのきっかけのひとつになればと思い、保護者・地域の方にも参加していただきました。今年の6月は梅雨入りしたにもかかわらず、雨がなかなか降らなかったり、ここ数年ゲリラ豪雨や落雷、線状降水帯が発生したりするなど、気候も以前と大きく変化し、いつ災害が起きるかわかりません。学校はもちろんですが、地域、家庭、そして生徒自身も高い意識をもって災害に立ち向かうことが必要です。ご家庭におかれましても、災害への備えを行うとともに、いざという時の行動などを話題にいただければと思います。

1学期もあと残り1か月を切り、もうすぐ夏季休業日を迎えます。暑い日が続くと思いますが、生徒には体調管理等に気をつけ、部活動や勉強、その他の活動が充実したものになることを期待しています。また、3年生は進路に向けた重要な時期でもあります。各自有意義な夏になることを期待しています。